

土日営業シフト化反対
ニュース NO.3

せんじゆ

発行 千住営業担当有志

「今までも必要があれば、土休日出勤をしてきました」

やっぱり「土休日勤務」はやめてください!

会社は十一月十二日突然、「土休日勤務」実施を朝ミーティングで提案。二十五日には、出勤日数の計算違いというお粗末なおまけ付きで、神奈川センタに勤務を導入実施。二十七日、通信労組・N関労・電通労組に一月六日より実施すると通告。十二月二日、千葉センタ・埼玉センタに勤務導入。社員の声を、生活をまったく無視した強引なやり方です。



私に言わせて

新しい戦略のない『コンシューマ事業推進本部』、しかし何かしなければ、そこで踏み絵を踏まなかった我々に嫌がらせを含めての第一弾「土日祝日営業」かな? 我々が土日営業をして受注しても全体からすれば『すずめの涙』、まして「将来を見据えた営業」の為とかキーマンとのコンタクト率の増を目的にとか、将来どのような事想定しているのでしょうか? 今やろうとしていることは単なる嫌がらせとしか思えません、我々が土日祝日出勤したからといって会社の収益が大きく変わるものではないと思います。

現在利益をだしているのは輸出企業と海外で活躍している企業、お金は企業が蓄え、労働者には回ってこない。消費者マインドは向上しないし内需が拡大しない。Bフレッツだって売れない。こんな時こそ他にすべきことがあるのではないだろうか。コンシューマ事業推進本部には諸葛孔明や山本勘助のような軍師はいないだろうな。

三連休がなくなり、土日の連休が月一度のみ。旅行で内需拡大に協力しようとしているのにこれでは協力もできない。国の制度(ハッピーマンデー)より優先するNTT施策。会社ベッタリのNTT労組もおかしい、組合員に相談なくすべてを決めてくる。今回のことは、三十五年ぶりに労働基準法と就業規則に目を向けるチャンスを与えてくれた、感謝すべきことなのか迷う。

私は、NTT労組に白紙委任状を出した覚えはない、脱退届を十一月三十日付で提出した。川名 行蔵

最初の会社周知以来、「土休日勤務」導入しないで!の一点で共同の運動を進めてきました。十二週に八回もある日曜出勤や連休の減は地域活動や学校行事、親戚の集まりにも出られない。単身赴任者は帰省もできない。雪国で待つ、親御さん・奥さん・子供さんはどんな思いでいることでしょうか? 私たちは、土日の訪問営業はお客様にも迷惑、私たちも当たり前前の生活をしたくないと思っています。会社は一方的でなく、「納得いくまで説明」をしてください。

私たちの「JK」にJKをいびます！

その3

ハッピーマンデーをブラックマンデーにするな！

会社は、「地域社会の一員として、社会貢献」をしろと言っているが、「土休日営業」でできないよ！

「国民の祝日をすべて出勤しろ」とは、「大企業NTT」の衣の下から鎧が見えた提案、すぐに撤回せよ！

四週単位の变形労働時間制を継続するなら、当局へちゃんと届けを行え！

三連休が年八回、それに各々一日年休を取るだけで、四連休が年四回。連続休暇を取れなくなる「土休日営業」は白紙撤回しろ。

「土休日」は家族団らんでお出かけしているよ！

法定休日は、一週に一回与え、休暇の連続設定を破壊するな！

ハッピーマンデーは国の施策。お上に逆らう「土休日勤務」は社会の迷惑！

社員を大事にしない会社はダメになる！イエスマンだけでは会社はまわらない。

日頃のストレス、土日の休みでリフレッシュ



栗本鉄工所と同じ！



さて、その心は？

「土休日」アー休みたい休みたい



土休日勤務 土休日、家族と過ごしリフレッシュ！